北斗市立大野小学校

生活だより

令和５年１２月２２日
Ｎｏ．４
発行　生徒指導部

もうすぐ冬休み！楽しく冬をすごすためには？

①屋根の雪に注意！

屋根にはとても多くの雪が積もっています。
屋根から雪が落ちてくる軒下を通ってはいけません。

②雪山登りや雪玉投げは危険！

道路沿いや空き地などの雪山に登ったり、滑って遊んだりしてはいけません。間違って道路の方に滑ってしまうと、事故が起こり大変危険です。また、雪玉が車にあたるなども事故が起こります。登下校中に雪玉を投げて遊ぶのもやめましょう。
雪合戦はグラウンドなど広い場所で。

③帰宅時刻は4時！

暗くなる時間が早くなっています。そのため、帰宅時刻は４時（２月まで）となっています。４時には家にいるようにしましょう。

スマホのトラブルに巻き込まれないように！

夏休み前の生活だより、個人懇談でもお伝えしているところではありますが、スマホは便利な面が多くある一方、「オンラインゲームでのトラブル」「SNSでの誹謗中傷」など、使い方を間違えると、トラブルに巻き込まれたり、加害者や被害者になったりします。

もうすぐ冬休みに入りますので、改めて裏面のチェックシートやサイトを参考にしていただき、ご家庭でのルールをしっかりと決めながら保護者の責任のもとで使用していただければと思います。

まずはチェック

子供にスマートフォンを持たせる前に

スマートフォンを使うようになれば、インターネットを通じて年齢・性別・場所を問わず多くの人とつながる可能性が生じます。そこで、保護者自身が意識して行動したいことを以下にまとめました。あなたが苦手なことはありますか？

□ スマートフォンを操作できる（資料や情報などがあれば簡単な設定も自分でできる）	まずは自分で使って基本的な操作を把握しておきましょう。そして、子供が安全に使える環境を整えてあげましょう。
□ 情報モラルやフィルタリングについての基礎知識がある	情報モラルもフィルタリングも、子供をトラブルから守る大切な知識です。学校や地域で開催する研修会、Webの情報、書籍、事例集などで積極的に学びましょう。
□ スマートフォンの正しい利用を態度で示すことができる	歩きスマホをしない、食事中や就寝前は使わないなど、保護者自身が見本となって良いマナーを学ばせましょう。
□ スマートフォンの使用目的や使い方について、子供と話し合うことができる	なぜ必要なのか、どのようなことに使うのか、子供の気持ちを聞きましょう。目的を確認した上で、使い方を一緒に考えましょう。
□ スマートフォンの利用ルールを子供と一緒に考えて決めることができる	大人が勝手に決め付けて押し付けてもダメ。子供の言い分にも耳を傾けながらじっくりと話し合い、ルールを決めましょう。
□ 家庭内で決めたルールを定期的に話し合い、適宜見直すことができる	利用範囲や時間、課金、各種制限など、発達・成長段階に合わせてルールを調整しましょう。子供と定期的に話し合うことは、保護者が新しい情報を得る機会にもなり、お互いの理解が高まるのでおすすめです。

●以下のサイトを検索するとトラブルについての情報がありますので参考にしてください。

- STOP SNS Trouble　ポータルサイト
  （教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課）
- 警察　ネットトラブル　リーフレット